

後付キーボードスライダー2 BHP-KN100/80 取扱説明書

※小さなお子様のご使用になる場合は※

保護者の方が当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様につき添ってください。

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。

本製品はキーボードスライダーとして使用されることを目的としています。

それ以外の目的で使用しないでください。

FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.

品質表示

型番	BHP-KN100/80
寸法 (ボルトの突起含まず)	KN100 : 幅 117.5cm × 奥行 52cm (52~81cm) × 高さ 14.5cm (9.5~14.5cm) KN80 : 幅 95.5cm × 奥行 52cm (52~81cm) × 高さ 14.5cm (9.5~14.5cm)
甲板の表面材	合成樹脂化粧パーティクルボード (メラミン樹脂)
表面加工	エポキシ樹脂塗装
原産国	中国
耐荷重	15kg
対応天板	天板厚0.5~5.5cm 天板奥行51~80cm クランプ取り付けに必要な空間 前後に4.5cm



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 製品の分解や改造、修理は絶対におやめください。思わぬ事故やけがの原因となり大変危険です。
- 不要になった梱包袋を頭からかぶったりしないでください。窒息など重大な事故につながるおそれがあります。



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

組み立てのご注意

- 市販のプラスドライバーをご用意ください。
- 組み立てる前に各部品に不足や不具合がないかご確認ください。不足や不備があった場合はただちに組み立てを中止してください。
- けがや汚れを防止するため、必ず手袋を着用して組み立ておよび設置を行ってください。
- 組み立て時は周囲に何も無い場所で、床や壁、他の家具の傷を防止するために敷物を敷いてください。
- ネジ・ボルトの取り付け前に、ネジ・ボルト穴の異物をきれいに取り除いてください。
- ネジ・ボルトは最初からきつく締めないでください。まず全てのネジ・ボルトを仮締めし、しっかりと組み合わさったことを確認してから、説明書の記載にあわせてネジ・ボルトを固定してください。
- 製品の使用前に、各部品がしっかりと固定されていることをご確認ください。

⚠ 使用上のご注意

- 本製品のいずれかの部品にひび、破損などの異常が生じた場合はすぐに使用を中止してください。怪我をするおそれがあります。
- 本製品は平らで、強度が十分な場所に設置してください。不安定な場所や強度が不十分な場所に設置すると脱落や破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 天板の上に、加熱した鍋や湯沸かし、熱い湯呑などを直接置かないでください。熱いものを置く際は、必ずコースター等をご使用ください。変色や変形の原因となります。
- 濡れたものを載せないでください。破損や劣化、サビの原因となるおそれがあります。
- 耐荷重を超える荷重は加えないでください。転倒または破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 本製品の一箇所に過度な荷重は加えないでください。破損または転倒の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 強く引っ張ったり、無理な力を加えないでください。破損するおそれがあります。
- スライド天板を動かす際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。けがをするおそれがあります。
- スライド天板を動かす際は、天板の中央部を持ってゆっくりと動かしてください。スライド天板を勢いよく動かしたり、勢い良く物を載せたり、大きな衝撃を与えると破損やけがの原因となるおそれがあります。
- 製品特性上、可動箇所は傷が発生するおそれがあります。予めご了承ください。
- スライド天板を引き出した状態で体重をかけたり、重いものを載せたまま長時間放置することはおやめください。変形や破損、転倒の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 天板に物を載せたまま取り外しをおこなわないでください。破損または落下物によりけがをするおそれがあります。
- 天板に物を載せる場合は天板からはみ出さないようにしてください。転倒または落下物によりけがをするおそれがあります。
- 本製品を取り付けたデスクを移動をする際は、本製品を必ず取り外してください。落下により床面に傷がついたり、破損やけがをするおそれがあります。
- 防虫および殺虫剤、消臭剤や除菌剤などは直接製品に散布しないでください。劣化や変色の原因となるおそれがあります。
- 下記のような場所での使用はおやめください。劣化や色あせ、サビなどが発生するおそれがあります。
 - 直射日光に長時間さらされる場所
 - 冷暖房器具の熱や風が直接あたる場所
 - 高温多湿な場所

■ メンテナンス・廃棄方法

- 各パーツに破損や異常がないか、定期的に製品全体を点検してください。破損や異常が認められた場合は直ちに使用を中止してください。
- ネジ・ボルトや各パーツに緩みがないか、定期的に製品全体を点検してください。緩みがある場合は、しっかりと固定し直してください。
- 本製品が濡れたり湿ったりした場合は、直ちに水分を乾いた布で十分に拭き取り、風通しの良い日陰でよく乾かしてください。濡れたまま放置しておくと、サビや臭気の原因となります。
- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。

【製品のお手入れ方法】

- 本製品を清掃する際はアルコール、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。変色や変形の原因となります。
- 本製品を清掃する際は柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品を水拭きする場合は固く絞った柔らかい布で拭き上げ、直射日光が当たらない風通しの良い場所で十分に乾燥させてください。湿気が残っていると、劣化やサビの原因となります。

■ 使用している木材について

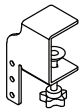

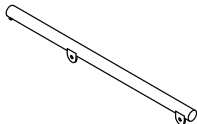
- 本製品には、家具製品に一般的に用いられる標準的な木質材料を採用しています。
本製品に使用されている木質ボード（MDF・パーティクルボード等）には、板を成型するための接着剤が含まれています。
この接着剤から、ごく微量の成分（ホルムアルデヒド等）が放散されることがありますが、これは木製家具に見られる一般的な特性です。
- **快適にご使用いただくために（換気のお願い）**
新品の家具には、使い始めに特有の「新しいにおい」がこもることがあります。より快適にご使用いただくため、以下の点にご協力ください。
- **開封・組み立て時：**
窓を開けるなど、風通しの良い場所での作業をおすすめします。
設置後：
しばらくの間は、こまめに部屋の換気を行ってください。時間の経過とともに放散量は減少し、においも落ち着きます。
- **化学物質に敏感な体質のお客様へ**
化学物質過敏症の方や非常に敏感な体質の方は、まれに微量な成分でも反応される場合があります。万が一、ご使用中に目や鼻への刺激、体調の変化を感じられた場合は、ただちにご使用を中止し、専門医にご相談ください。

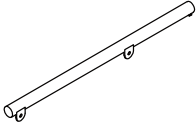
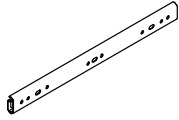
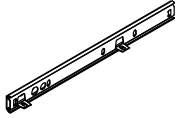
■ 組立前にお読みください

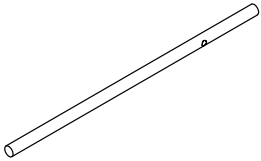
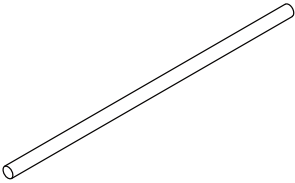
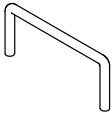


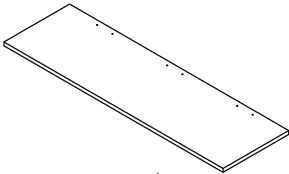


確実な組み立てのため、ネジ・ボルトを取り付ける際はまず手で回して取り付けてください。ネジ・ボルト穴に正しいネジ・ボルトが真っ直ぐ入ったことを確認し、全ての部品を組み合わせてから最後にドライバー・レンチでしっかりと増し締めしてください。
最初にきつくネジ・ボルトを締めしまうと、後から組み立てる部品においてネジ・ボルトとネジ・ボルト穴位置が合わなくなる場合や、スライダーが破損するおそれがあります。
無理な力で斜めにねじ込むとネジ・ボルト穴がつぶれネジ・ボルトが入らなくなります。また、誤ったネジ・ボルトを使用すると製品が破損する場合があります。
※誤った組立方法にて製品が破損した場合は、製品保証の対象外となりますのでご注意ください。


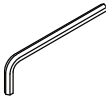

■ 部品・付属品

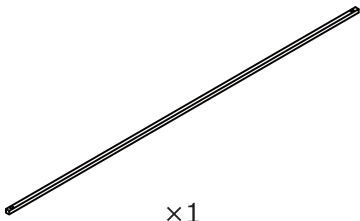
①	コの字パーツ①	②	コの字パーツ②	③	前パイプ (右)
	 ×2		 ×2		 ×1

④	前パイプ (左)	⑤	スライダー (右)	⑥	スライダー (左)
 <p>×1</p>		 <p>×1</p>		 <p>×1</p>	

⑦	後パイプ	⑧	補強パイプ	⑨	ストッパー
 <p>×2</p>		 <p>×1</p>		 <p>×3</p>	

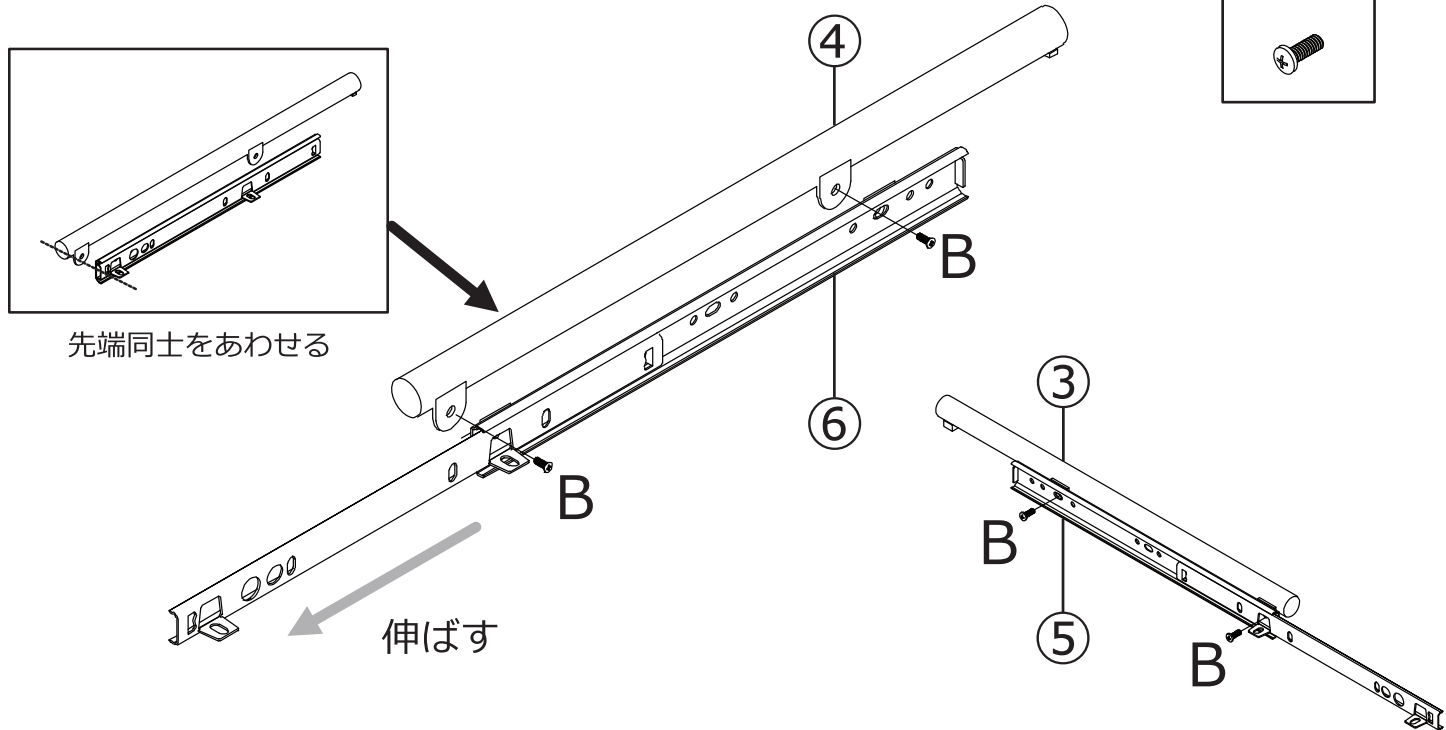
⑩	天板	A	天板固定ネジ M4×13MM	B	スライダー固定ボルト M4×10MM
 <p>×1</p>		 <p>×8</p>		 <p>×4</p>	

C	ボルト M6×27MM	D	六角レンチ	E	固定ノブ
 <p>×6</p>		 <p>×1</p>		 <p>×2</p>	

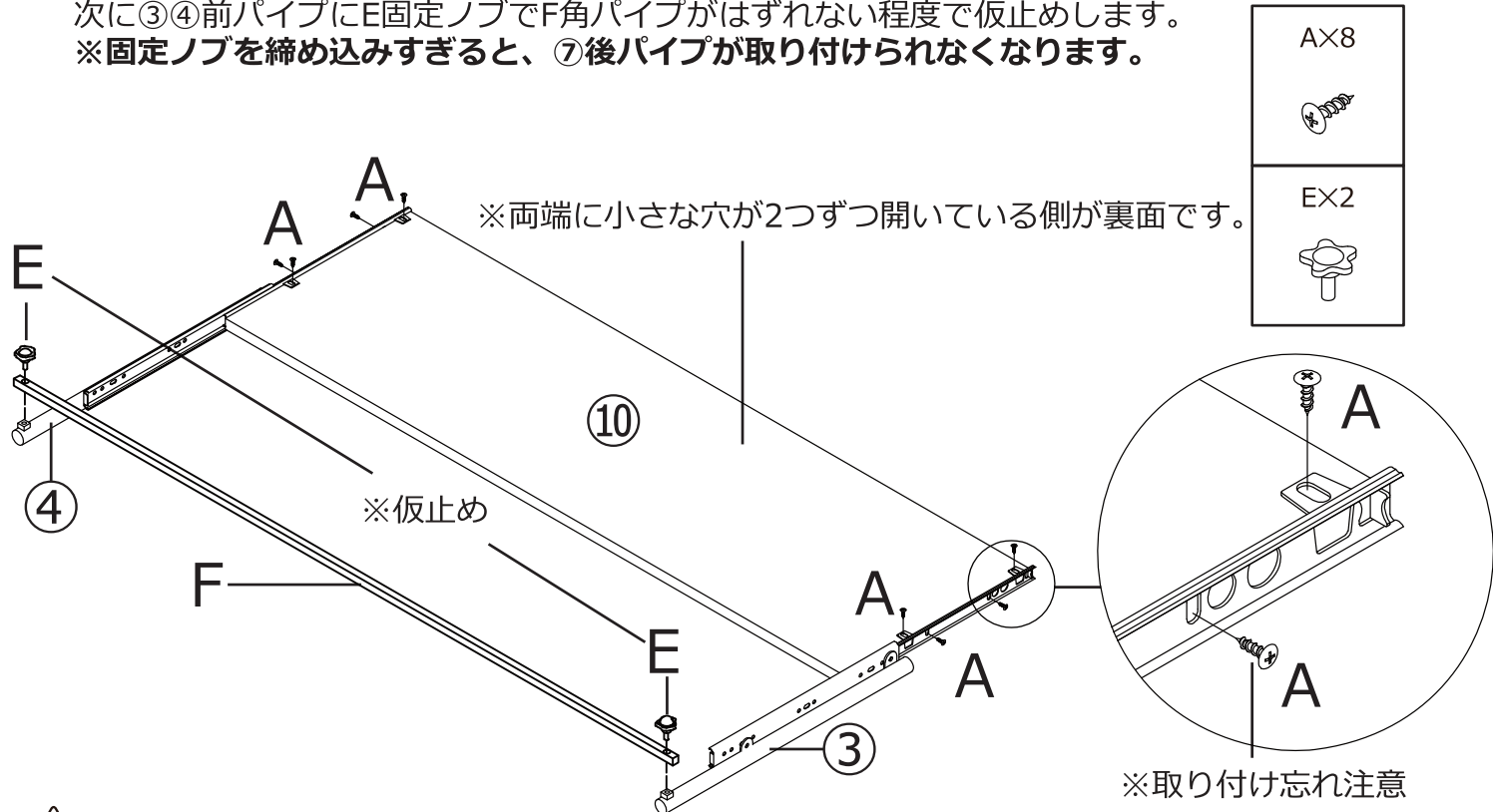
F	角パイプ
 <p>×1</p>	

組み立て手順

1 ③④前パイプに⑤⑥スライダをBボルトで固定します。前パイプとスライダの先端が合っているか確認してから、スライダを伸ばして前パイプのボルト穴がスライダの横穴からちょうど見える位置を探し、ボルトでしっかりと固定してください。
 ※スライダにはグリスが塗布されています。組み立て作業時に手に付着した場合は速やかに洗い流し、目等を拭かないよう注意してください。

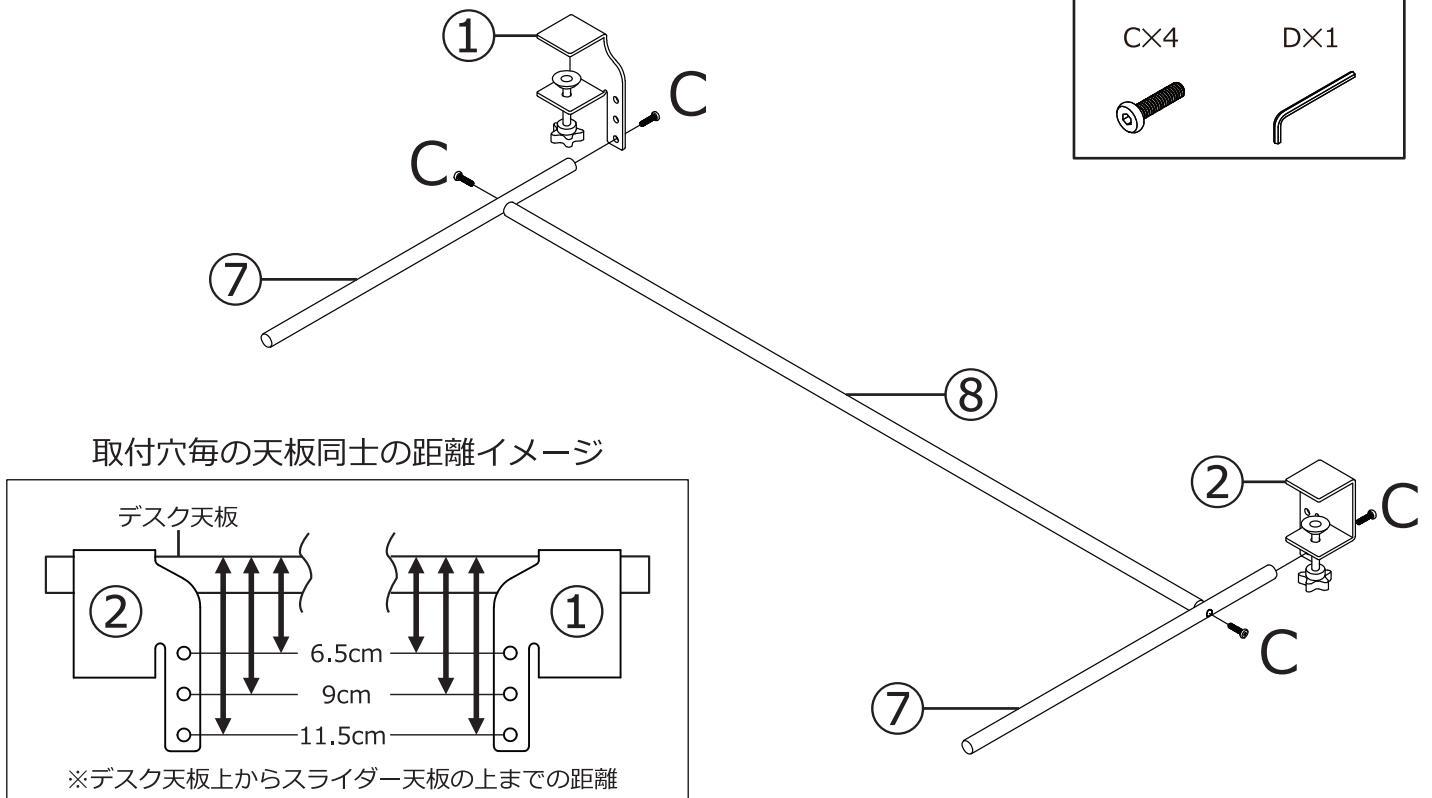


2 ①で組み立てたスライダに⑩天板を取り付けます。天板を裏返し、スライダを伸ばした状態で、下図を参考に天板両端の4箇所と側面4箇所をAネジでしっかりと固定してください。次に③④前パイプにE固定ノブでF角パイプがはずれない程度で仮止めします。
 ※固定ノブを締め込みすぎると、⑦後パイプが取り付けられなくなります。

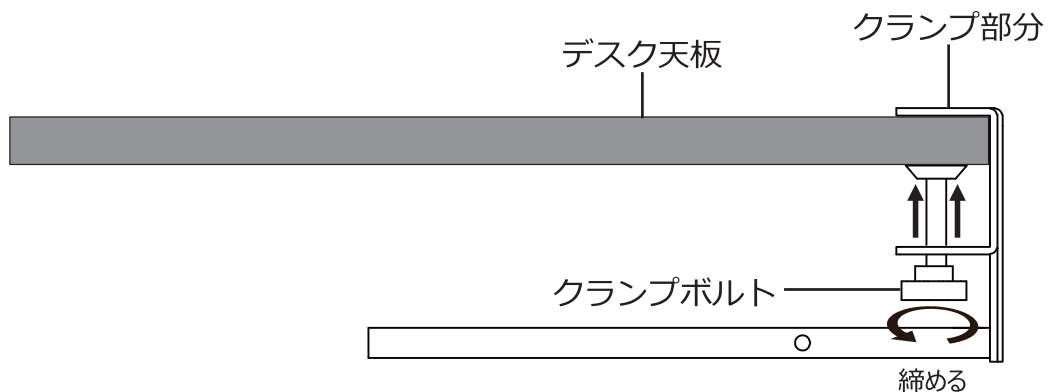


注意 伸ばした状態のスライダはねじれに弱く壊れやすいため、注意して作業してください。

- 3 後ろ部分を組み立てます。⑦後パイプに⑧補強パイプと①②コの字パーツをCボルトで取り付けます。この際に取り付け予定のデスク天板と本製品天板との距離を設定します。
 ※Cボルトはガタつかない程度で仮止めしてください。
 ※デスクの脚部等と干渉しないか予めご確認ください。

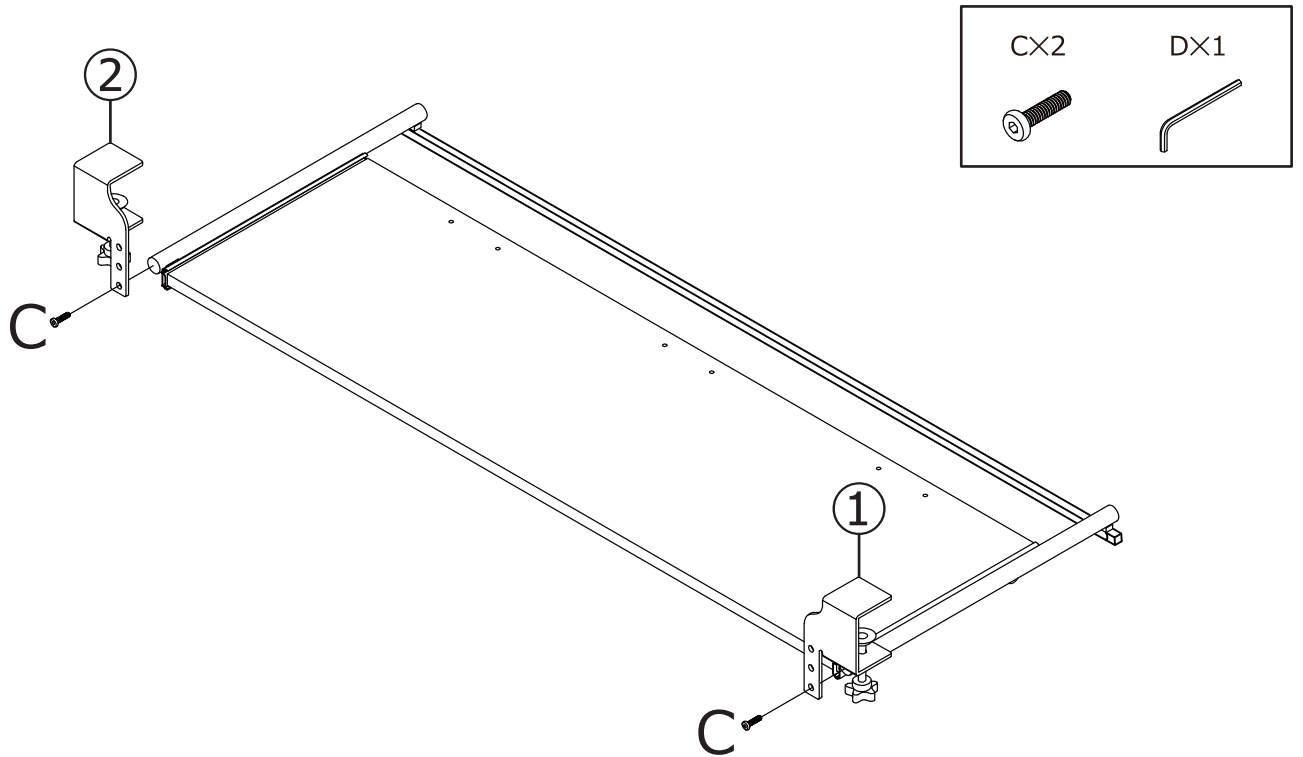


- 4 3で組み立てた後ろ部分をデスクに取り付けます。コの字パーツのクランプ部分を天板に引っ掛けて、⑦パイプがデスク天板と概ね平行になっていることを確認してから、クランプボルトをしっかりと締め込んでデスク天板に固定してください。
 ※デスク脚部と干渉してパイプを水平にできない場合は、一度取り外して前工程の距離設定をやり直してください。

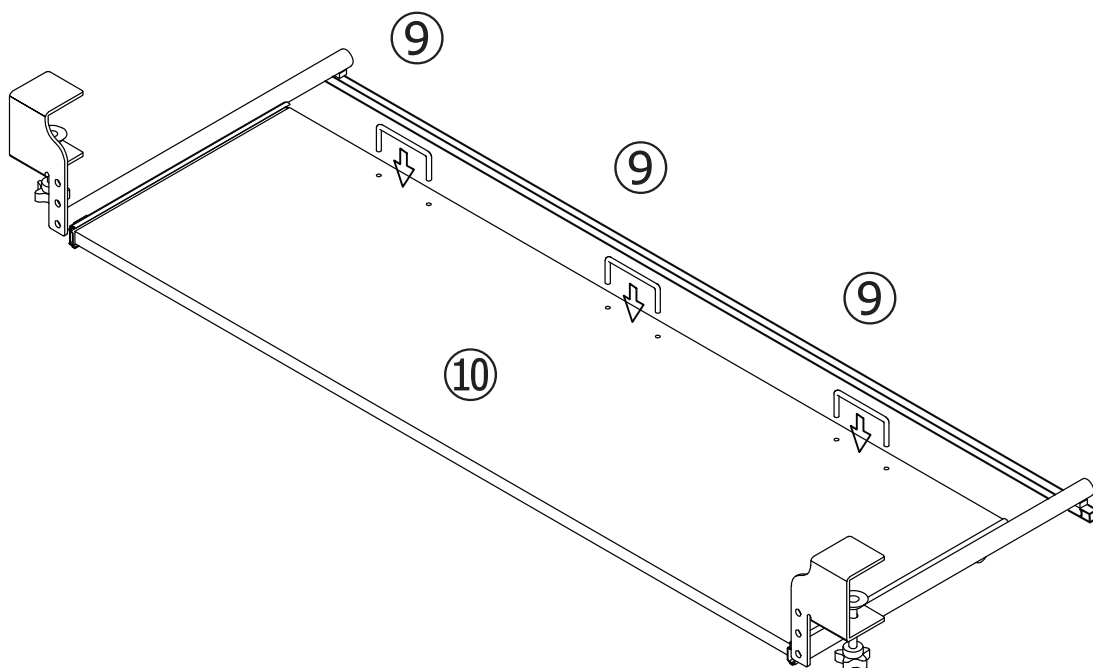


横図

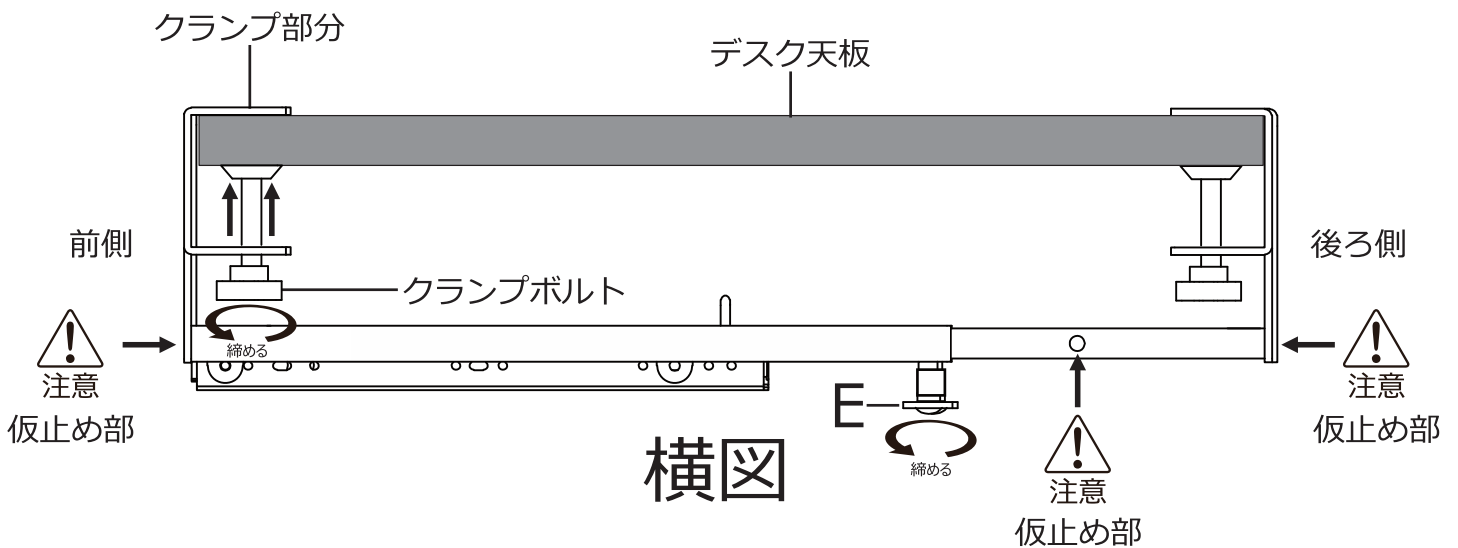
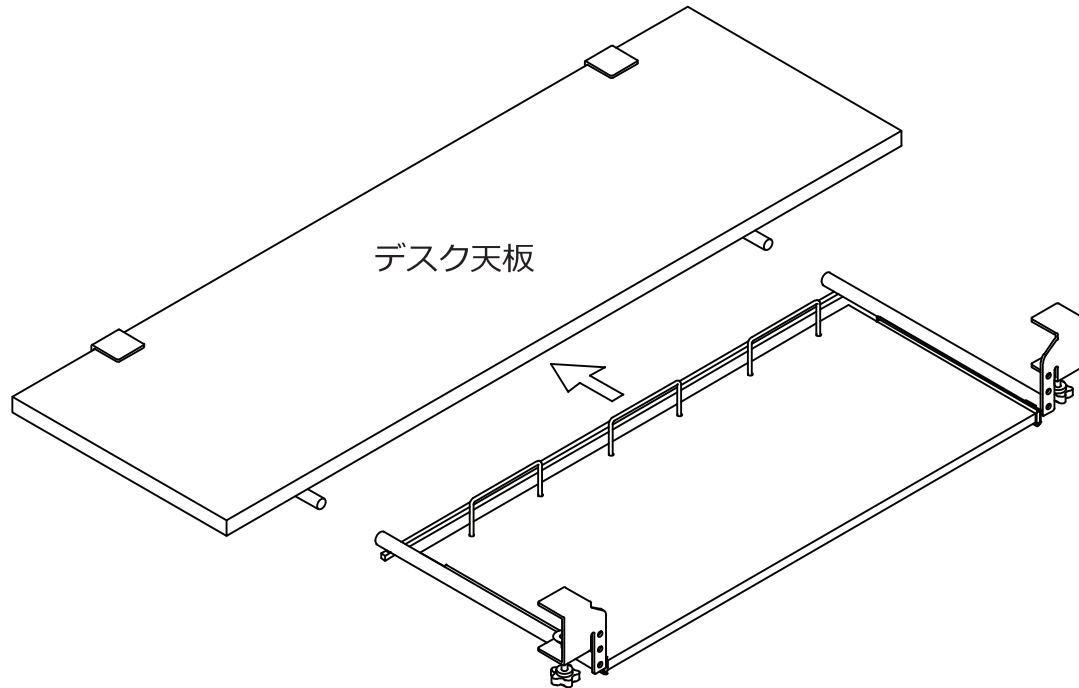
- 5 ②で組み立てた前部分を表向きにして、①②コの字パーツをCボルトで取り付けます。コの字パーツは必ず後ろ部分と同じ穴を選んでください。前後で高さが異なると取り付けることができません。
※Cボルトはガタつかない程度で仮止めしてください。



- 6 ⑩天板に⑨ストッパーを取り付けます。



- 7 デスクに固定した後ろ部分のパイプに前部分のパイプを差し込みます。前部分のクランプ部分が天板に隙間なく差し込めたことを確認してからクランプボルトを締め込み、E固定ノブを前部分のパイプにねじ込み、パイプ同士を固定してください。仮止めされているボルト（前側クランプ部2箇所、後側クランプ部2箇所、側面補強パイプ2箇所）をしっかりと締め込めば完成です。



本製品を撤去、天板同士の距離を調整する際は

3～7の手順を逆順から、ネジを緩めて外していきます。